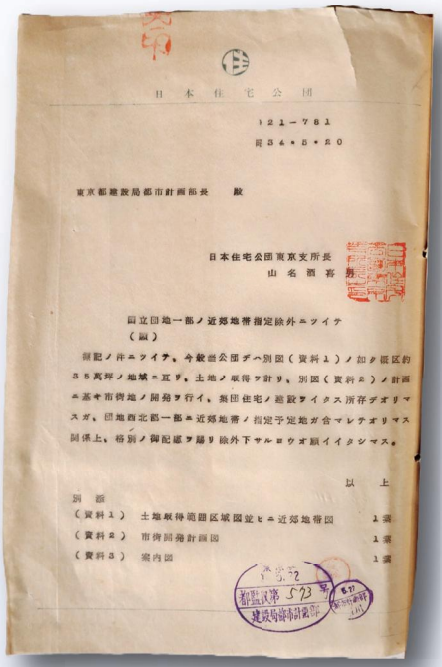
国立町の住宅団地開発



日本住宅公団の近郊地帯除外の申請書（1959）
請求番号：663.C1.09



国立町の住宅団地開発予定地
請求番号：663.C1.09

グリーンベルトに対する地域の声を示す一例として、国立町（現国立市）の団地建設の例があげられます。国立町は人口増加に伴う住宅難を緩和するため、日本住宅公団とともに矢川駅から谷保駅にかけてのJR南武線沿線北側での住宅団地の建設を進めていました。右側の図面にある緑の線はグリーンベルトになると考えられていた場所で、住宅団地の開発予定地に抵触していたため、国立町は日本住宅公団とともにグリーンベルト反対運動を展開しました。

こうした開発を望む声を背景にグリーンベルトは現実にそぐわなくなり、昭和40年（1965）の首都圏整備法改正によって、近郊地帯は廃止されました。